

発信 小牧パワー

産業フェスタ出展企業

丹羽英晶社長、電話0568・73・741

1)は、ペット用品の一つである犬用屋内トイレトレーをこまき産業フェスタに出品する。人の安全のみならず、ペットの安全を確保するグッズとしてネット販売でじわり知名度が広がっている。今後もペット用品を充実させていく方針だ。

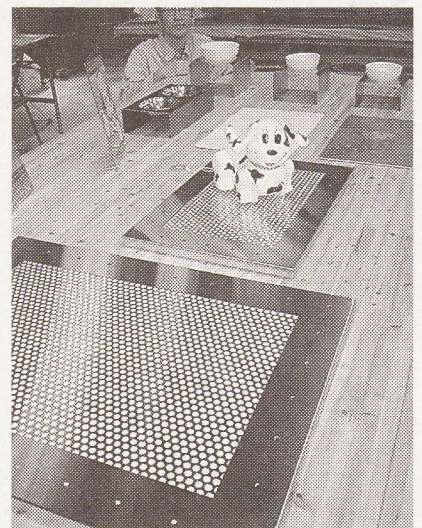
縦1525ミリ、横4千ミリの大型板金を手掛ける丹羽シートメタル(本社小牧市間々原新田上芳池186の1、プレス、プレスブレイ

犬用屋内トイレトレー

丹羽シートメタル

キ、NCスタッド溶接機などを稼働させている。

材料は鉄、ステンレス、アルミが中心。最近では樹脂をアルミの薄板で挟み込んだアルミ複



丹羽シートメタルが商品化した犬用トイレトレー(手前)などの商品群

竹炭で消臭抗菌 富裕層が質評価

合板などの加工も手掛ける。

1弾が「犬用トイレトレー」だ。

業況が厳しい中、自社で最終製品を手掛け、そのことを決断。その第

多数の穴を持つ板(オプシオン)、最上部に枠板を置く。トレーと中

ふたの間に竹炭、中ふたと穴を持つ板の間に吸収性のある市販のシートを挟み込む。竹炭は消臭、抗菌作

大量販売せず細かな対応

用を持たせるため。オプシオンの穴を持つ板というのが第一感だがシートが動かないように押さえる役目がある。標準品としてレギュラーサイズ(450ミリ×320ミリ)、ワイド(600ミリ×440ミリ)、ワイドの2倍の面積のスーパーワイドがある。

材質はステンレス。適度な重さがあり、犬がおもちゃとして遊ばないようにした。販売価格は、ホームセンタ―やペットショップで販売しているプラスチック製のトイレトレーの約10倍となる2万1千円(オプシオン品は3675円)。

(おわり)